

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成22年>>

<週報> 第13週 (平成22年3月29日～4月4日)

発行日：平成22年4月14日

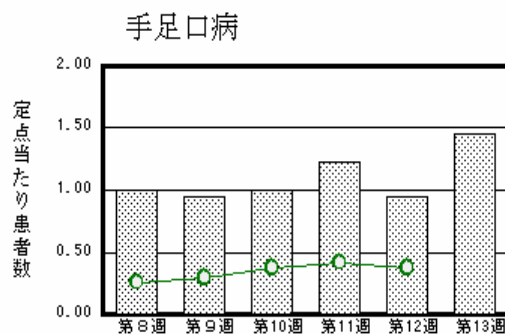
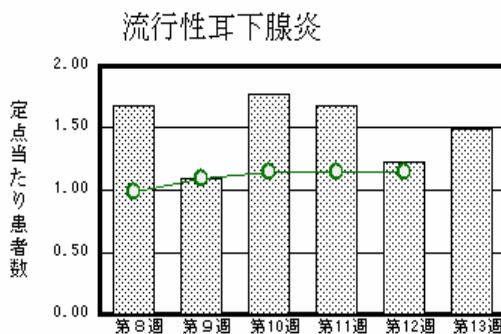
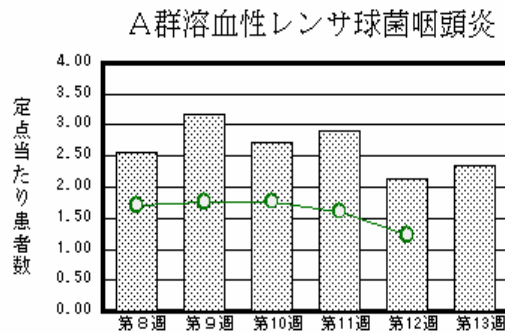
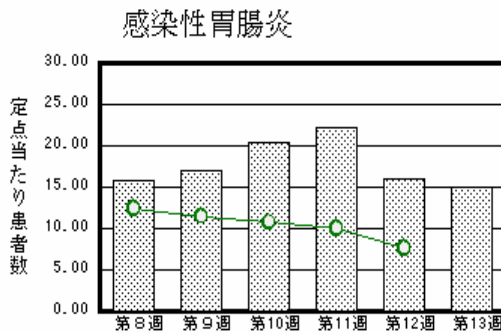
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎329名(14.95名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎52名(2.36名) 流行性耳下腺炎33名(1.50名) 手足口病32名(1.45名) 水痘25名(1.14名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(329名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(52名) 流行性耳下腺炎(33名) 手足口病(32名) 水痘(25名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は329名です。定点当たり報告数は減少しました(16.09名 14.95名)。地域別にみると、福井地区25.14名、坂井地区16.33名、丹南地区14.00名、二州地区8.33名、奥越地区2.50名、若狭地区2.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は52名です。定点当たり報告数は増加しました(2.14名 2.36名)。地域別にみると、二州地区5.00名、丹南地区3.80名、奥越地区2.50名、福井地区1.43名、坂井地区1.00名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は33名です。定点当たり報告数は増加しました(1.23名 1.50名)。地域別にみると、福井地区2.14名、若狭地区2.00名、二州地区1.67名、丹南地区1.20名、坂井地区0.67名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は32名です。定点当たり報告数は増加しました(0.95名 1.45名)。地域別にみると、福井地区3.00名、丹南地区1.20名、坂井地区1.00名、二州地区0.67名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2010年第11週号(3月15日～3月21日)要点

発生動向総覧	<第11週> インフルエンザの定点当たり報告数は第4週以降減少が続いている / その他最新動向
注目すべき感染症	<手足口病> 第11週の定点当たり報告数は0.42となり、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている
病原体情報	インフルエンザウイルス2009/10 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2009/10 シーズン
速報	腸チフス2009年
海外感染症情報	鳥インフルエンザ - ベトナムにおける状況 / 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況 / リフトバレー熱 - 南アフリカ共和国における流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
(なお、結核は第9週に1名、第11週に4名の報告がありました。)
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 急性脳炎1名、後天性免疫不全症候群1名、麻しん1名の報告がありました。
(なお、劇症型溶血性レンサ球菌感染症は第11週に1名の報告がありました。)

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成22年 第13週 平成22年3月29日(月) ~ 平成22年4月4日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(12週)
小児科 (22)	インフルエンザ (32) インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	6 0.55		3 0.75			3 0.38	12 0.38	26 0.81	1082 0.23
	RSウイルス感染症	1 0.14		1 0.33		6 3.00	1 0.20	9 0.41	6 0.27	1097 0.36
	咽頭結膜熱	1 0.14	1 0.33			1 0.50	3 0.60	6 0.27	8 0.36	458 0.15
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10 1.43	3 1.00	15 5.00		5 2.50	19 3.80	52 2.36	47 2.14	3683 1.22
	感染性胃腸炎	176 25.14	49 16.33	25 8.33	4 2.00	5 2.50	70 14.00	329 14.95	354 16.09	22869 7.56
	水痘	10 1.43		3 1.00	3 1.50	1 0.50	8 1.60	25 1.14	36 1.64	5155 1.70
	手足口病	21 3.00	3 1.00	2 0.67			6 1.20	32 1.45	21 0.95	1105 0.37
	伝染性紅斑			5 1.67		3 1.50	3 0.60	11 0.50	7 0.32	421 0.14
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	2 0.67	1 0.50		13 2.60	19 0.86	8 0.36	1412 0.47
	百日咳									78 0.03
	ヘルパンギーナ	1 0.14					1 0.20	2 0.09		178 0.06
	流行性耳下腺炎	15 2.14	2 0.67	5 1.67	4 2.00	1 0.50	6 1.20	33 1.50	27 1.23	3483 1.15
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				18 0.03
	流行性角結膜炎									334 0.49
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	2 1.00						2 0.33	1 0.17	7 0.02
	無菌性髄膜炎		*							7 0.02
	マイコプラズマ肺炎									157 0.34
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									10 0.02

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第13週 平成22年3月29日(月)～平成22年4月4日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月	1	～5ヶ月	2			2	1							～5ヶ月							
～11ヶ月	2	～11ヶ月	1			14				3				～11ヶ月			1				
1歳		1歳	5	3	2	66	6	16		16		1	4	1歳							
2歳	1	2歳	1	2	3	32	7	4	1			1	4	2歳							
3歳		3歳		1	6	31	2	7	2				4	3歳							
4歳	2	4歳			8	39	1	1					6	4歳							
5歳		5歳			7	38	4	2	3				3	5歳							
6歳	1	6歳			6	27	1	1	1				5	6歳							
7歳		7歳			8	20							2	7歳							
8歳		8歳			4	16	1	1	2				1	8歳							
9歳		9歳			3	7			1				3	9歳							
10～14歳	1	10～14歳			4	19	1		1				1	10～14歳							
15～19歳		15～19歳				3	1							15～19歳							
20～29歳	1	20歳以上			1	15								20～29歳							
30～39歳	1													30～39歳							
40～49歳	1													40～49歳							
50～59歳	1													50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上			1				
80歳以上																					
合計	12	合計	9	6	52	329	25	32	11	19		2	33	合計			2				
前期計	26	前期計	6	8	47	354	36	21	7	8			27	前期計			1				
当期間/前期	0.46	当期間/前期	1.5	0.75	1.11	0.93	0.69	1.52	1.57	2.38	***	***	1.22	当期間/前期	***	***	2	***	***	***	***
増減数	-14	増減数	3	-2	5	-25	-11	11	4	11		2	6	増減数			1				

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき